

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
国際経済論	石原 洋介	講義	2		1, 2, 3	1, 2, 5	2, 3, 4
授業概要 授業目的	<ul style="list-style-type: none"> 現代グローバリゼーションの特徴と課題を巡るため、ブレトンウッズ体制の成立と崩壊過程を紹介し、日本と東アジアにおいてグローバル化が与えてきた経済・金融・政治への影響を解説する。 国際社会の一員またはアジアの一員としての視野を身につけ、今後直面するであろう国際的課題について認識を深めるとともに、そうした課題に対する考察力を伸ばす。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 現代グローバリゼーションの問題点や国際社会や東アジアが現在取り組んでいる課題を理解し、今後の日本のあり方について自分なりの見解を持てるようにする。 						
回	学習内容						
1	ガイダンス（評価方法、レポート課題等）						
2	自由貿易理論と保護貿易理論、比較生産費説と幼稚産業保護論						
3	戦後ブレトンウッズ体制①—— IMF（国際通貨基金）——						
4	戦後ブレトンウッズ体制②——世界銀行——						
5	戦後ブレトンウッズ体制③——GATTからWTOへ——						
6	新自由主義理論の台頭						
7	アジア通貨危機① 危機発生の諸要因						
8	アジア通貨危機② 危機発生の諸要因（つづき）と危機の拡大過程						
9	アジア通貨危機③ 通貨危機への対応の2つの道						
10	アジア通貨危機④ 通貨危機再発防止への取り組み						
11	グローバリズムとリージョナリズム① FTA急増の背景						
12	グローバリズムとリージョナリズム② 日本のFTA戦略						
13	グローバリズムとリージョナリズム③ TPPを考える						
14	グローバリズムとリージョナリズム④ TPPと食の安全						
15	新たなグローバリズムの可能性						
予習内容 復習内容	事前配布するレジюмеに目を通し、問題意識を持って講義に臨むこと。 質問カードへのコメント集を配布するのでよく読んで復習すること。						
教科書	特定のテキストは使用しない。単元ごとにレジюмеを配布する。						
成績評価	出席時に提出する質問カードの内容（30%）、課題レポート（70%）						
実務経験	なし						
その他 特記事項	普段から新聞を読む習慣をつけてほしい。						